



その質問にお答えします！

夏休み前に行われた小学部参観日の進路講話後にいただいた質問にお答えします。

一人で外を歩かせたことがない。近所の自販機利用は可能？

自宅周辺の交通事情や子どもの状態により変わりますので、**できる**、**できない**は一概に答えられません。現在、多くの児童生徒が放課後等デイサービスを毎日利用しています。安心・安全な生活ですが、この生活の繰り返しのの中では、一人で外を歩く(外出する)力はなかなか育ってきません。

外を歩くということは、総合的な力(瞬間的な判断力や対応力)が求められる行動です。もう少し涼しくなったら、親子の散歩などから始めてみてはいかがでしょうか。親が安心できるまでは、しっかり**手をつないで**歩きましょう。一人で勝手に親の前を歩き、親は子どもの後を追ってはいは、一人で外出する力は育ちません。これは学校でも同じです。一人でどこかに行ってしまうなら、手をつないで歩くところ



からもう一度やってみましょう。**手をつないで歩く**ことで他人のペースに合わせる、協調する、落ち着いて同じペースで歩くといった効果が期待できます。他県の福祉施設では、手をつないで活動場所に移動するようにしたことで、強度行動障害のある方に落ち着きが見られ、周りと一緒に活動できるようになったとの報告もあります。

高等部のコース決定後に、コースを変えることはできる？

高2から「基礎コース」と「ビジネスコース」に分かれます。コース選択後は作業学習のみコース別となり、その他は1年生のときと同じクラスで学習します。

基礎コース 就労継続支援B型事業所や生活介護事業所などを進路希望する生徒

ビジネスコース 企業や就労継続支援A型事業所などへの就労を本人が希望する生徒

ビジネスコースには、選抜試験合格者が所属することになります。この試験では、1年間の生活状況をチェックリスト(自立度合いや作業能力、コミュニケーション能力など)で点数化します。さらに、実技試験(清掃)、面接試験(本人の就労に対する意識など)を実施、200点満点中150点以上で合格となります。1年生で不合格でも、2年生で再チャレンジし合格した生徒もいます！合格者が所属しますので、授業について行けない(希望が合わない)といったことはありません。



中学部でどれくらいできれば、会社に就職できるの？

国語や数学のプリントができるより、その力を生かしてどれくらい一人で行動できるのか(買い物、バスや電車の利用、困ったら頼める等)が大切です。**突き詰めると「働くことは毎朝起きつづけること」**です！当たり前のことがどれくらいできるのかで選べる進路の幅は変わります。

生活リズムが安定(早寝早起き)、3食食べる、一人で着替え・入浴・身だしなみ、バス・電車で通学、一人で外出・買い物、スマホを使う、大人や先輩には敬語、自分から元気に挨拶、素直に謝る・直す、前向きな行動、時間・約束は守る、中学部の作業学習に集中して取り組める等

自立心を養うためには**一人で過ごせる部屋(寝る場所を含め)**が必要です。親と一緒に寝るのは小学部の早い段階で卒業しましょう。大人がいなくとも**一人でできること**、**一人で過ごせる時間**を増やす！ためにどうするか…と考えてみましょう。いつも親がやっていたことを、本人に任せること(少しずつできれば良い)からでも、積み重ねることで十分成長できると思っています。

